

Ⅲ 学力検査（A日程及び連携型特別選抜）の教科別状況

国語

1 出題のねらい

言葉の特徴や使い方，話や文章に含まれている情報の扱い方，我が国の言語文化に関する知識及び技能と，国語で正確に理解し適切に表現する思考力・判断力・表現力等の力をみることをねらいとした。

- (1) 言葉の特徴や使い方，話や文章に含まれている情報の扱い方，我が国の言語文化については，漢字の読み書き，書写，文法の基礎的な事項，情報と情報との関係に関する事項，伝統的な言語文化に関する事項などについての力をみるものとした。
- (2) 「書くこと」については，文章の展開に即して内容を捉えたり，文章の内容について自分の考えをもったりしたうえで，目的や必要に応じて適切に書き表す力をみるものとした。
- (3) 「読むこと」については，文脈の中における語句の意味を的確に捉えるとともに，文章の構成や論理の展開などに注意しながら，内容を正確に理解する力をみるものとした。

2 結果の概要

平均点は21.7点で，昨年度より0.4点上がった。漢字の読み，行書の特徴，助動詞の働き，情報の取り出しについては一定の力が認められる。漢字の書き，言葉の特徴や使い方，情報と情報の関係についての理解が十分とは言えない。また，目的に応じて文章の内容を把握して要約することに課題がある。

- (1) 平均点(50点満点)の推移

年 度	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
平均点	21.7	21.3	22.4	22.6	20.4

- (2) 正答率の推移

年 度	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
言葉の特徴や使い方・ 漢字・書写・表現の技法	57.8	56.0	57.3	56.6	49.9
現代文	26.0	26.7	30.8	24.1	26.4
古典	39.8	31.7	51.6	44.4	44.6

3 結果分析に基づく今後の指導のポイント（【 】は該当問題番号）

- ☞① 文や文章に関する言葉の特徴や使い方の理解を深めさせること。【 (四)1, 2, (三)など】

品詞の類別や，文節と文節の関係についての理解が十分でない。記述で解答する問題において，表記や語句の用法，叙述の仕方が十分でないため誤答になった解答も多い。言葉の単位やはたらき，文節どうしの関係など文の構成についての理解は，言葉を組み立て文にする過程で，主語，述語，修飾語，被修飾語などの語順や照応，接続などが整った表現をするための支えとなる。文や文章に関する言葉の特徴や使い方の理解を深めさせるために，「書くこと」の推敲の指導との関連を図りたい。また，日頃の言語活動において生徒が書いた短文を互いに読み合う場面も，読み手に伝わる表現になっているかを確認する機会として活用させたい。

- ☞② 目的に応じて必要な情報に着目して内容を把握し，要約する力を身に付けさせること。

【 (三), (一), (二)】

問いに応じて文章中の情報に着目して内容を把握し，必要な情報を取り出して要約する問題の正答率が低い。解答の際に，着目した情報を単純に抜き出すのではなく，文章の中心的部分と付加的な部分，事実と意見を読み分けて情報を整理しながら内容を捉え直し，複数の具体的な表現を抽象的な表現に置き換えて簡潔に要約できる力を高める指導が必要である。

問 題		正 答	正答率	誤答率	無答率	
一	(一)	1	さくいん	79.9	18.6	1.5
		2	すこ (やかに)	94.4	5.6	0
	(二)	1	貯蔵	48.1	39.7	12.2
		2	盛 (る)	84.0	13.2	2.8
	(三)		イ	70.7	28.8	0.5
	(四)	1	連体詞	27.7	65.9	6.4
		2	エ	57.7	42.0	0.3
		3	ア	71.2	28.5	0.3
		4	ウ	20.6	79.4	0
		5	何度も改行して動詞を継続させている	82.4	14.8	2.8
6		後ろの方に置く	35.4	56.4	7.9	
		部分点 0.3				
7	ア	21.1	78.6	0.3		
二	(一)	代わり	36.1	59.1	4.8	
	(二)	エ	68.4	31.6	0	
	(三)	(例)さまざまな音楽的要素を一致させると、かえって味気のない音になったことを面白いと捉え、オーケストラサウンドの魅力は奏者の奏でる音が一致しないところにある	3.8	60.6	4.6	
			部分点 31.0			
(四)	イ	38.4	61.3	0.3		
三	(一)	(例)文学研究者には、名作に目を向けてもらう努力をするという使命があり、人々を読みたい気持ちにさせるように作品の価値を明らかにし、味わうための読み方を示す必要がある。	6.9	39.9	7.6	
			部分点 45.6			
(二)	(例)筆者は、文学を読むことで別の誰かの目で世界を見ることができ、人間に対する関心を深め、想像力を広げることができると述べている。私も文学を読むことで、人間の心理や社会のしくみなどを知ることができたので、文学は視野を広げてくれると考える。	2.5	58.0	15.3		
		部分点 24.2				
四	(一)	つかいよう	64.4	33.6	2.0	
	(二)	エ	27.2	72.5	0.3	
	(三)	イ	22.4	77.3	0.3	
	(四)	ウ	45.3	53.9	0.8	

※ 正答率等の数値については、学力検査受検者の中から10人に1人の割合で抽出した393人分の答案を対象として算出した。